

平成30年11月1日 難病講演会 アンケート結果

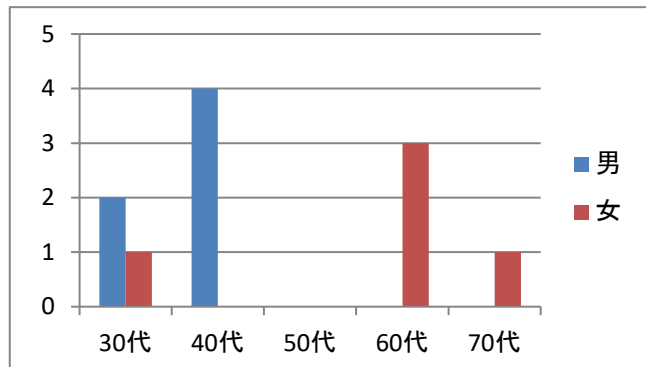
参加者(患者・家族7人、事業所・医療関係者9人、役所関係者3人、保健師5人)

アンケート数12(対象者19人中) 回収率63%

1 年齢・性別

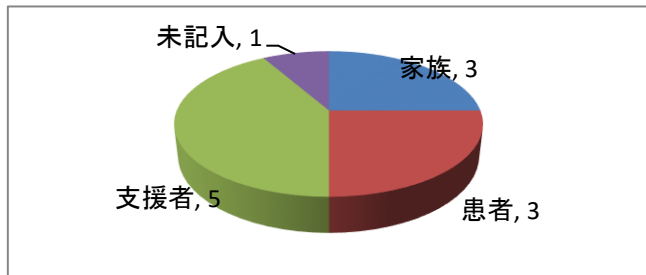
	男	女	合計
30代	2	1	
40代	4		
50代			
60代		3	
70代		1	
未記入		1	
合計	6	6	12

※名未記入



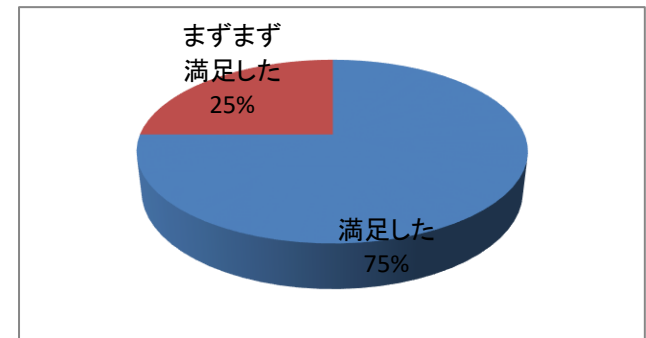
2 患者・家族

患者	家族	支援者	未記入
3	3	5	1



3 満足度

満足した	9
まずまず満足した	3
あまり満足できなかった	0
満足できなかった	0
未記入	0
合計	12



4 参考になった点(抜粋)

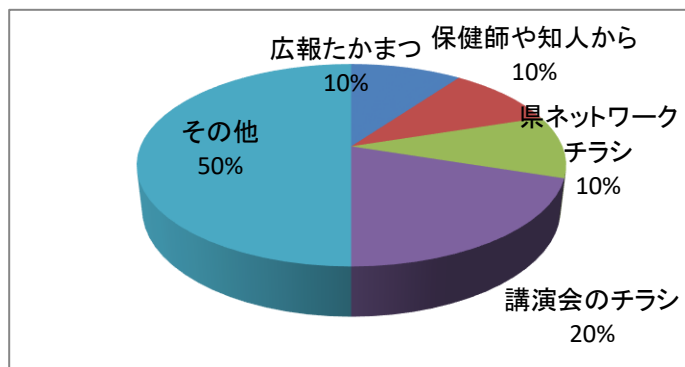
- ・災害時における患者様患者家族の考え方が参考になりました。
- ・避難について、他の人の情報を得られ参考になりました。
- ・意見交換でもっと時間が欲しい。他のグループでの情報、生の声を聞きたかった。講演についても四国初のことをしており参考になる部分が多かった。
- ・県も市も様々な対策を手さぐりで行っていることが分かった。今後の本事業所の対策をする際には相談しつつ行いたい。
- ・災害時の事は、気になっている事は同じだと知りました。
- ・研修の事
- ・災害用伝言サービスを詳しく知ることができて良かった。
- ・いろいろな立場の人がどう対応、行動したらよいか考えて活動してくれているなどよろしくお願いいたします。
- ・家族の生の声が聞けたこと
- ・あらゆる状態に課題があり、家族の方は不安に思っている点を再確認できました。

5 改善点(抜粋)

- ・行政の方も参加されていたので色々話ができよかったです。個人的にはなかなか声が届きません。もっと時間が取れたらお話をしたいし、聞いたり情報を得たいと思います。交流会の意見交換の時間がもう少し欲しい。
- ・各それぞれの対応をわからないので記録としてみんなに配布、指導してほしい(患者、家族、住民に)
- ・意見交換の時間が足りなかった。

6 何で知ったか(複数回答)

広報たかまつ	1
保健師や知人から	1
県ネットワークチラシ	1
講演会のチラシ	2
その他	5
未記入	2
合計	12



6 難病支援の希望(複数回答)

(1) 医師による講演会	5
(2) 医師以外の医療従事者による講演会	5
(3) 患者同士の交流会	5
(4) 保健師等による家庭訪問など	2
(5) 患者会や講演会などの情報提供	5
(6) 市民向け講演会	6
(7) その他	2

具体的な内容の希望

・難病でない患者、人工呼吸器装着、O2使用、気切、etcの症状、状態が同じなのでそういう人は行政からも取り残されている様な気がしますが..?
 ・関係者(訪問介護等)向けの研修
 ・ありがとうございました。多くの方々の意見を聞いてよかったです。今後ともよろしく願います。
 ・毎日不安な生活をしているのでどれも一つ一つ大切なものだと思うのでぜひ進めてほしい。ありがとうございました。

